

佐渡市地域福祉計画 全体評価結果の見方

計画全体の評価として、佐渡市地域福祉計画推進委員の皆様より評価いただいた結果となります。
計画書の4つの基本目標ごとに評価及びご意見をいただきました。

出席いただいた地域福祉計画推進委員の皆様から、計画の基本目標について、佐渡市で取り組んでいるかという視点で5段階評価をした点数です。

計画書の基本目標とその記載ページです。

佐渡市地域福祉計画 平成24年度全体評価結果		5段階 評価点数						
評価分野 (計画書 基本目標)	評価分野 記載内容	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員	E 委員	F 委員	G 委員
1: 地域を支える人づくり (P20~27)	支え合い意識の高揚と参加の促進(P20) 地域の人材・リーダー育成(P22) 福祉教育の充実(P24) 健康・生きがいづくりの推進(P26)	3	4	4	4	3	4	2.7
		平均点数	3.5					
委員意見(設問:基本目標の達成に向けて、市や社協でどのような取り組みが必要だと思われますか。)								
<p>【 A委員 】 地域の人材リーダーの育成にもっともっと力点を置く必要があると思います。</p> <p>【 B委員 】 福祉は幅広く、また深みもあります。施設を作り、入所させたり、保護したりというようにハードとソフトの両面でカバーして取り組んでいかなければならないと思っていますが、「佐渡市総合計画」である内容についても合併後10年を経過、合併特例債の見直しを国で検討しており、佐渡市の行財政も見直しを余儀なくされると思われますので、第一次地域福祉計画を見直し、第2次福祉計画を策定したので基本理念である「健やかで思いやりのあふれるまちづくり」に各委員より出された評価内容や評価点を参考におき、目標に向かって努力しようではありませんか(項目全体に対する評価)</p> <p>【 C委員 】 細かく配慮された計画、見直し、練り直し、評価等がそれぞれになされ順調に進んでいると思います。支援される側は当然ですが、する側に多くの人々を巻き込んでいくことで興味関心がより高まり、活発化していくと思います。私も努力していきたいと思っています。</p> <p>【 D委員 】 ボランティアリーダー養成講座として住民流福祉研修所の木原先生を講師に、支え合いマップづくりの講座を予定している。多くの参加者を得たい。市内小学校や中学校、高等学校を対象に福祉教育「出前塾」を開催している。今後内容の見直しを検討しているので、連携、協力をお願いしたい。多くの介護予防教室を受託し開催し好評を得ている。今後も継続的な支援をお願いしたい。</p> <p>【 E委員 】 若い人を巻き込んでみんなで地域をささえられるような取り組みが必要</p> <p>【 F委員 】 健康づくりや生きがいづくりを支援するボランティアの養成を行い地域の活動を支援する 市民グループなど各種団体に対して活動の場や情報提供の場づくりを支援する</p> <p>【 G委員 】 * 活発な地域には引っ張っていく指導者やリーダーがいる。市や社協で種々の教室や講座を設け指導者やリーダーの養成を図ろうとしているが、ただ養成講座を開いたとて、指導者やリーダーが育つわけではないし人は参加しない、今、その地域では何か問題があるのか、興味事があるのかを的確に捉えて話し合いその中から指導者やリーダー養成を図ったらどうか。市内どこでも画一的な教室・講座でなく地域に合ったものを出来る地域から進めたらどうか。 * 地区には さんに話せば...と指導者やリーダーを決めつけている光景はないだろうか？指導者やリーダーは誰でなければならないということない、その場その場に当たった時的確かな指揮、指導、判断やアドバイスができる人物が指導者やリーダーだと思う。集会等の中には目立たないが適格者が埋もれているものである。このような人物を見出すのも職員の仕事の1つである。最初から決めつけず目を凝らして指導者やリーダーを発掘してほしい。(ガンバレ)</p>								

地域福祉計画推進委員の皆様から基本目標の達成に向けて必要なことについて、ご意見をいただいたものです。